

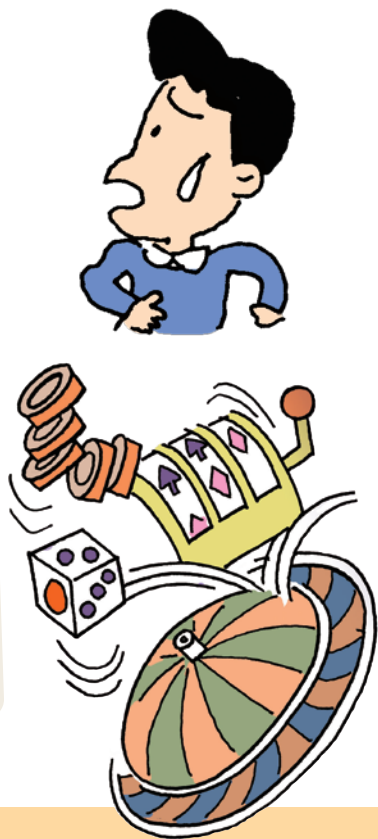
# 「カジノ（賭博）解禁」も、「誘致」もNO！

## これだけの問題点

昨年末、「延長国会」のどさくさに「カジノ（賭博）法案」が自民と維新、公明党の多数によって強行されました。

しかし、どの世論調査でも「カジノ解禁は反対」の声が多数です。

「実施法づくり」にも、「大阪誘致」にもきっぱりNOの声を。



### 「カジノ」は刑法が禁じる賭博そのもの

「カジノ」は刑法185条が禁じる「賭博」そのものです。しかも、「カジノ」は「公営ギャンブル」でなく、「民営ギャンブル」です。どう理屈を並べても、賭博罪を免罪することは許されません。

### 「カジノ」の収益で「ギャンブル依存症対策」!?

すでに日本ではギャンブル依存症が536万人にも。「カジノ解禁」でこれにさらに広がることは明白です。本気でギャンブル依存症対策にとりくむというのなら、「カジノは禁止」こそ方策です。

### 「カジノはIRの一部」というごまかし

「カジノはIR（統合リゾート施設）の一部」という人がいますが、売り上げの中心はカジノです。IRを楽しもうという家族連れの人々を含め、カジノに引き込まれてしまいます。

### カジノが「成長戦略」?!

ギャンブルは何の生産物も生み出さず、人の不幸を踏み台に儲けるだけのものです。アメリカなどでは、カジノ施設そのものが倒産しています。反社会的犯罪も増え、経済効果にとってもマイナスです。

## 安倍政権と維新「カジノ万博」誘致「改憲」協力へ

大阪では、松井知事らが「IR＝カジノ」とセットで「夢洲」に「万博」を誘致しようとしています。安倍政権はこれを後押しし、引き換えに「改憲」での協力を働きかけています。



## 問われる大阪の公明党

公明党は、大阪選出の衆参全議員が「カジノ法」に「賛成」。佐藤府本部代表は「共産党なんかと一緒に反対する選択はそもそもなかった」。世論調査では公明党支持者の7割が「反対」。その見識が問われます。

| ■公明党議員の採決での賛否とコメント（敬称略） |      |                                |
|-------------------------|------|--------------------------------|
| ＜小選挙区＞                  |      |                                |
| 大阪3                     | 佐藤茂樹 | ○ 共産党なんかと一緒に座って反対する選択はそもそもなかった |
| 大阪5                     | 国重徹  | ○ もっと慎重で丁寧な審議が必要だったが、総合的に判断した  |
| 大阪6                     | 伊佐進一 | ○ 実施法に向けてギャンブル依存症対策を議論していきたい   |
| 大阪16                    | 北側一雄 | ○ 実施法段階では厳しい付帯決議を元に法制化されることを期待 |